

2025 年度 大阪公立大学数学研究所 共同利用・共同研究計画提案書

【追加募集用】

記入例

この計画提案書は Word または LaTeX で作成し、Word の場合は Word ファイル、LaTeX の場合は TeX ファイルと PDF ファイルの両方を提出してください。

最後のページまで漏れなく記入してください。適宜、欄を広げたり、ページを追加したりしても構いません。

1. 研究組織

1-1. 研究代表者の情報

氏名（日本語）：見本 睦月
所属（日本語）：記入例大学
職名（日本語）：教授

氏名（英語）：Mutsuki Mihon
所属（英語）：The University of Example
職名（英語）：Professor

所属住所：大阪府大阪市住吉区見本 1-1-1
電話番号：06-6605-3103
メールアドレス：example@omu.ac.jp

1-2. 事前相談を行った阪公大研究者名

別紙「阪公大研究者リスト」から 1 名以上を選んで氏名を記入してください。

阪公大研究者名：田丸 博士

1-3. 研究担当者の情報

研究代表者・上記の阪公大研究者以外で、研究組織に加わる方（研究集会の世話人など）の氏名・所属・職名（下記の職名記号）を記載してください。該当者がいない場合は「該当者なし」と記載してください。

研究担当者

見本 如月（見本大学） L

【職名記号】

PE：名誉教授

P：教授

AP：准教授

L：講師

A：助教・助手

R：研究員

D：博士学生

M：修士学生

O：その他

2. 研究課題の概要

2-1. 研究課題名

研究課題名は Excel 等で処理するため、数式は使わないでください。英文と和文が同じ場合、和文は省略して構いません。

研究課題名（英文・必須）：**Research on Numbers**

研究課題名（和文・任意）：**数に関する研究**

2-2. 募集種別

下記の募集種別リストから 1 つを選んで記号を記載してください。

募集種別：**(A)**

【募集種別リスト】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (A) 共同利用・共同研究(一般)(A) | (B) 共同利用・共同研究(一般)(B) |
| (C) 共同利用・共同研究(一般)(C) | (W) 国際共同研究 |
| (L) 大規模国際会議 | |

(W)を選択した場合は、別紙「海外連携研究機関リスト」から研究機関を 1 つ以上選んで以下に記入してください。

海外連携研究機関名 ((W)のみ)：

2-3. 研究分野

研究課題に関係する研究分野を、下記の研究分野リストから 3 つまで選んで記号を記載してください。

研究分野：**(a)(g)**

【研究分野リスト】

- | | | | |
|----------|-----------------------|------------------|----------|
| (a) 代数学 | (b) 幾何学 | (c) 解析学 | (d) 応用数学 |
| (e) 数理物理 | (f) 宇宙物理 | (g) 数学・理論物理の融合分野 | |
| (h) 数学教育 | (i) その他（具体的に記入してください） | | |

2-4. OCAMI Reports（講演アブストラクト集等）の発行予定

講演アブストラクトを集約した報告集等を OCAMI Reports として発行することを推奨しています。発行予定を有、未定、無のいずれかで記載してください。

OCAMI Reports の発行予定：有

3. 研究課題を遂行するための研究集会等の計画

開催予定の研究集会等の情報を記載してください。複数の研究集会等を予定している場合は、必要なら下記テンプレートを複製して、それぞれの集会等について記入してください。

3-1. 研究集会等の名称（名称がない、または未定の場合はその旨を記載）

研究集会等の名称：International Conference on Numbers in Osaka

3-2. 実施予定期間（未定の場合は開催予定日数「…日間」を記載）

実施予定期間：未定（5 日間）

3-3. 実施希望会場

実施希望会場：杉本キャンパス

【会場リスト】

杉本キャンパス

中百舌鳥キャンパス

梅田サテライト

I-site なんば

その他（具体的な希望会場に併せ、本学以外で開催する理由も

記入してください）

※ 梅田サテライトの使用には会場費がかかります。

3-4. 参加予定者（オンライン参加を含む）

参加予定人数（見込み）：300

参加が見込まれる主な研究者の氏名・所属・職名（下記の職名記号）を以下に記載してください。人数が多い場合は 10 名程度を記載してください。参加を確約している必要はありません。

参加予定者

見本 睦月（記入例大学）P

見本 如月（見本大学）L

見本 弥生（見本大学）R

見本 卯月（見本大学）PE

見本 皐月（見本大学）P

見本 水無月（見本大学）AP

見本 文月（見本大学）L

見本 葉月（見本大学）A

見本 長月（見本大学）R

見本 神無月（見本大学）D

見本 霜月（見本大学）M

見本 師走（見本大学）O

【職名記号】

PE：名誉教授

P：教授

AP：准教授

L：講師

A：助教・助手

R：研究員

D：博士学生

M：修士学生

O：その他

4. 研究計画

以下の項目について、計 1～2 ページで記載してください。

4-1. 研究課題の目的

（「国際的なレベルの研究が期待できる」、「数学・理論物理の協働・共創を促す」、「若手研究者育成」、「女性研究者参加」等の点を踏まえた記述であることが望ましい。）

A large grid of 48 red circles arranged in 8 rows and 6 columns, representing a 48-hour timeline.

4-2. 具体的な研究計画

(実施可能かつ確実に研究成果が期待できる研究計画であることが望ましい。)

4-3. 研究組織の構成員および参加予定者の主要な関連研究業績

Mutsuki Mihon, “A surprising result on numbers”, J. Example 101 (2001), 101-131
Kisaragi Mihon, “A fantastic result on numbers”, Example Math. 12 (2001), 201-228
...
...
...
...
...
...